

第3回【顎顔面補綴技工研修会】アンケート結果

日時：平成28年2月5日(金) 19:00～21:00

場所：東京歯科大学 水道橋校舎本館 14階 大会議室

アンケート回収枚数：64枚 参加者：76名

I. 性別

男	42
女	22

II. 年齢

10～20代	33
30代	14
40代	7
50代	6
60代以上	3
無回答	1

III. 職業

大学院生	17
研修医・専門医	13
歯科医師	9
医師	0
大学教員	0
歯科技工士	19
言語聴覚士	0
歯科衛生士	2
大学生	1
その他	3

その他… 看護師1名、専門学生2名

IV. この研修会は、どのような方法で知りましたか？(複数回答を含む)

ポスター	9
大学メール	35
がンプロHP	3
知人紹介	17
その他	1

その他… インターネット

V. 本研修会の感想をお聞かせ下さい。

大変満足	15
満足	33
普通	13
不満足	0
大変不満足	0
無回答	3

VI. 「顎顔面補綴技工研修会」の内容について理解できましたか？（複数回答を含む）

よく理解できた	12
理解できた	38
どちらともいえない	13
あまり理解できない	0
全く理解できない	0
無回答	1

VII. 「顎顔面補綴技工研修会」に関する感想・ご意見などを自由にお書き下さい。

- ◇ 貴重な講演だった。
- ◇ とても面白かった。
- ◇ わかり易い説明だった。
- ◇ 大変勉強になった。技工作業が非常に勉強になった。
- ◇ 日常の臨床では、殆ど診ることのない分野だったので、とても勉強になった。
- ◇ 顎義歯は清掃が難しい部分があるので、粘膜に炎症を引き起こさないよう清掃法についてもよく指導する必要性を感じた。
- ◇ テクニカルな内容が聴けて良かった。
- ◇ 動画があると良いと思った。
- ◇ 実技講習ができれば良いと思う。
- ◇ 顎義歯ができていく様子がよくわかった。審美的だけでなく機能の回復も非常に重要であることがわかった。
- ◇ 「天蓋開放型」の顎義歯は、洗浄不十分による感染症や副鼻腔側の障害等はないのか？
- ◇ 手術による障害に対して術後の補綴技工の実際を見ることがなかったので、とても参考になり、面白かった。患者の術後をイメージし、心理面への配慮もされながら、チームで医療していく姿勢や専門性の高さを感じた。
- ◇ 顎補綴に関しては特に技工士頼みの部分が大きく、歯科医師側も正しい多くの知識がなければ指示できないと思うので、参加して良かった。
- ◇ 術後に使用するものだと思っていたプレートを ISO として術前より作製し、術中より装着することで術後の機能・審美・瘢痕に対応できると知って、とても面白かった。
- ◇ 普段あまり馴染みのない顎補綴技工作業内容、機材について知れて良かった。

- ◇ ISO という補綴物を知らなかったので、わかって良かった。顎義歯の填入について色々なやり方があるのを知れた。
- ◇ 技工士側の講演でやり方等がわかり良かった。
- ◇ 手術・嚥下・補綴の知識統一が素晴らしい。

VIII. 本研修会に参加して頂いた理由は何ですか？（複数回答を含む）

講師が良かった	11
自分自身に必要	34
都合が良い	14
参加要請がある	11
その他	5
無回答	3

その他… 興味があった 4 名、顎補綴を専攻している為 1 名

IX. 今後、同様な研修会を開催した場合に、参加したいと思いますか？

是非参加したい	22
参加したい	38
どちらともいえない	2
余り参加したくない	0
参加したくない	0
無回答	2

X. 今後、がんプロフェッショナル養成基盤推進プランの企画等への希望や期待することなど、自由にご意見をお書き下さい。

- ◇ 実技、実習、実践的セミナー
- ◇ 緩和ケア
- ◇ 写真も素晴らしかったが、実物も手に取ってみたい
- ◇ 今後もこのような研修を継続して頂きたい
- ◇ 技工研修会でエピテーゼを知りたい
- ◇ 補綴系だけでなく、外科系を交えた症例を通じてのディスカッション
- ◇ 材料を考えたもの（顎補綴に使えるような材料等）
- ◇ 基礎的な内容から応用まで
- ◇ 医師との合同講習
- ◇ 治療（特に再建）や新たな治療法・海外等での治療・頭頸部外科での治療について